

ホ ク ト 生 物 科 学 振 興 財 団
H o k u t o F o u n d a t i o n f o r B i o s c i e n c e
令 和 2 年 度 研 究 奨 励 金 助 成 者 一 覧

1. きのこを含む食習慣による骨折リスク低減に向けた戦略
東北大学大学院 医学系研究科 分子代謝生理学分野 日本学術振興会
特別研究員 PD 荒井 誠
2. 質量分析装置を用いた脂質分析による IgG4 関連疾患の病態解明
信州大学 医学部 病態解析診断学
准教授 上原 剛
3. 好中球細胞外トラップ (NETs) を形成する好中球の定量化の試みと臨床的有用性の検討
金沢大学 医薬保健研究域保健学系病態検査学講座
助教 長屋 聡美
4. ナイアシンアミド代謝系に依存した脂肪細胞の新規分化制御機構の解明
信州大学 農学部 農学生命科学科 生命機能科学コース食品機能学研究室
助教 三谷 壘一
5. 信州バイオバンクの構築
信州大学 医学部 産科婦人科学教室
准教授 宮本 強
6. 日本産食用トリュフの資源探索研究
信州大学 先鋭領域融合研究群 山岳科学研究拠点山岳生態系研究部門
部門長 山田 明義
7. 遺伝子改変光化学系 I と大面積金ナノ粒子シートから構成される効率的光電変換システム
東京大学 大学院理学系研究科 化学専攻 無機・分析化学講座
准教授 山野井 慶徳
8. キノコ成分による免疫調節機構の解明
京都府立医科大学 分子生化学
吉田 達士
9. バイオ医薬品の経皮吸収を可能にする皮膚バリア透過薬の開発
岐阜薬科大学 生命薬学大講座 生化学研究室
教授 五十里 彰

10. がん終末期患者における血中アミノ酸欠乏を標的とする新規治療法の開発

京都大学 大学院医学研究科 腫瘍薬物治療学講座

大学院生 采野 優

11. きのご類における L- α -グリセロホスホコリン生合成機構の解明と高含有化への応用

(公財) 庄内地域産業振興センター

研究員 大沼 広宜

12. 植物のカルシウム欠乏症発症機構の分子メカニズム解明と欠乏症耐性作物の育種基盤の構築

東京大学 大学院農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 植物栄養・肥料学研究室

准教授 神谷 岳洋

13. 未踏生物種を利用した構造多様天然化合物ライブラリーの構築

東北大学大学院 薬学研究科 医薬資源化学分野

准教授 菊地 晴久

14. キノコ摂取が免疫チェックポイント阻害薬の治療効果へ与える影響に関する研究

京都大学大学院 医学研究科 腫瘍薬物治療学講座

博士課程3年 齋藤 伴樹

15. 根寄生雑草自殺発芽誘導剤の発酵生産に向けた基盤研究

明治大学 農学部

専任講師 瀬戸 義哉

16. 循環器疾患患者における VEGF 遺伝子プロモーター領域 (-2549) 多型頻度および培養細胞を用いた機能解析

信州大学 学術研究院 保健学系 病因・病態検査学領域

平 千明

17. ヤマブシタケによる LPS 中和作用を基軸とした血液脳関門ホメオスターシス制御

東北大学大学院 歯学研究科 エコロジー歯学講座 口腔分子制御学分野

講師 多田 浩之

18. 馬の涙液を用いた生化学物質の測定

筑波大学 体育系

非常勤研究員 瀧上 真帆

19. 肝線維化の進行度を判別する簡易的かつ非侵襲的な呼気診断法の開発

静岡県立大学 薬学部 薬理学分野

助教 山口 桃生

20. ディープラーニングが明らかにするきのこの生活習慣病予防効果

英国キングスカレッジロンドン・University Institute for Population Health

客員教授 兼 東京大学大学院医学系研究科 糖尿病代謝内科

登録研究員 山田 朋英

21. ホウ素中性子捕捉療法を用いた関節リウマチに対する革新的治療法の開発

京都大学複合原子力科学研究所 粒子線腫瘍学研究センター

助教 渡邊 翼